

社会インフラの整備や管理運営における景観と観光 ～ 地元の資源を活かした地域の豊かさの創出～

二風谷アイヌ博物館講座
～ 沙流川流域の文化的景観～

平成21年11月7日

(独)土木研究所寒地土木研究所 地域景観ユニット 松田 泰明

本日のポイント

- ・ 変わる地域の社会構造
- ・ 変わる北海道観光と平取の観光を考える
- ・ 地域振興（豊かさ）と地域資源の活かし方
- ・ 社会資本の活用や適切な管理と景観の活かし方
- ・ 現地調査から、気になったこと（景観、その他雑感）



- ・ これから地域が豊かになるには？ のヒントになれば・・・

1. 変わる地域の社会構造と これからの地域戦略を考える

社会の構造変化とこれからの地域

- ・ 人口減少と少子高齢化が急激に進行、北海道はその最先端
- ・ 社会資本整備や公共事業のさらなる減少と地方の財政不足
- ・ 農業など一次産業の重要性の増大
- ・ 観光の重要性の増大と質的転換（従来型観光の限界や地域格差、国際化など）
- ・ 環境重視、健康志向の増大
- ・ 変わる地域交通（ETC割引/高速無料化、H23横断道開通、地方航空路線の縮小と千歳空港への集中）

東アジアの発展と北海道の可能性



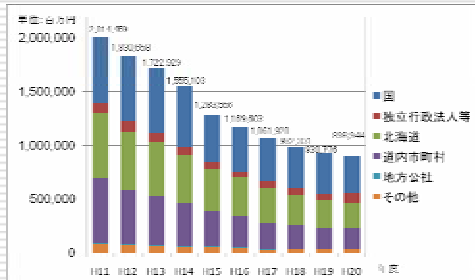
- ・ そんな変化の中で、地域が豊かになるには？

人口減少と高齢化（北海道と全国）

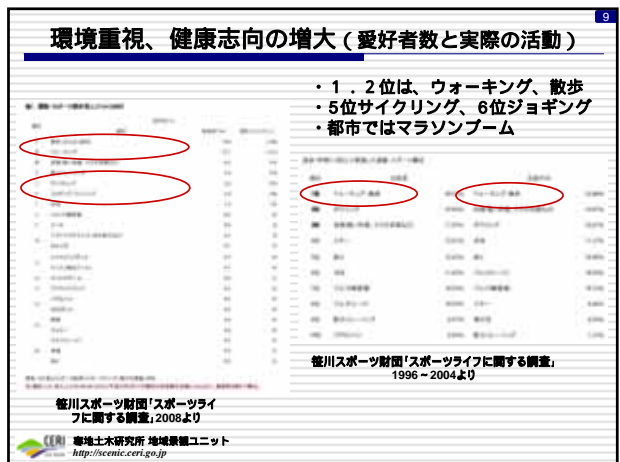
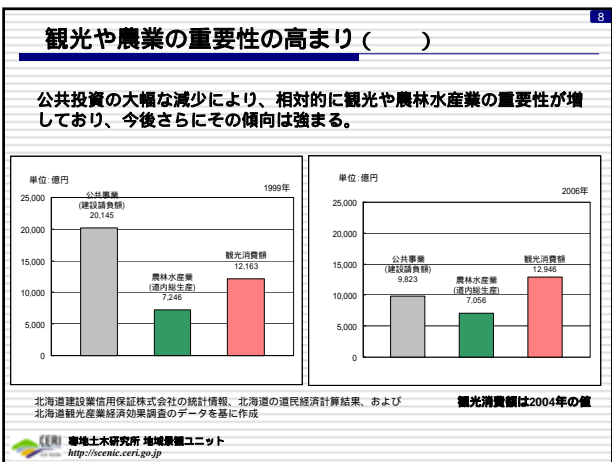
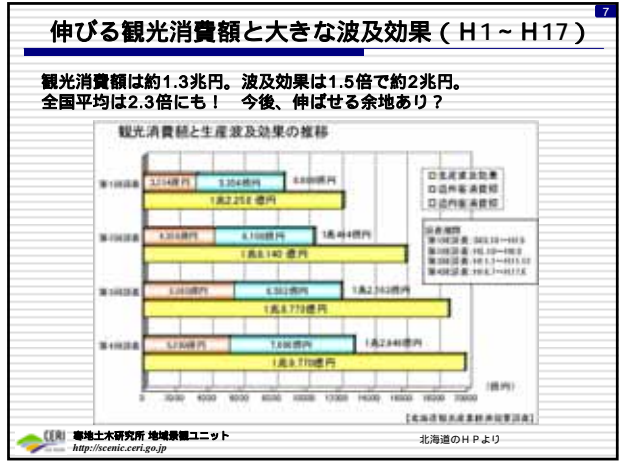


大幅に減る北海道の公共事業（発注者別請負金額）

建設請負額は、この10年で、約2兆円から約9千億円と55%ダウン！



北海道建設業信用保証株式会社の統計情報「保証工事からみた北海道の公共工事の動向」
における発注者別保証請負金額のデータより作成



10 東アジアの発展の恩恵を北海道に・・・

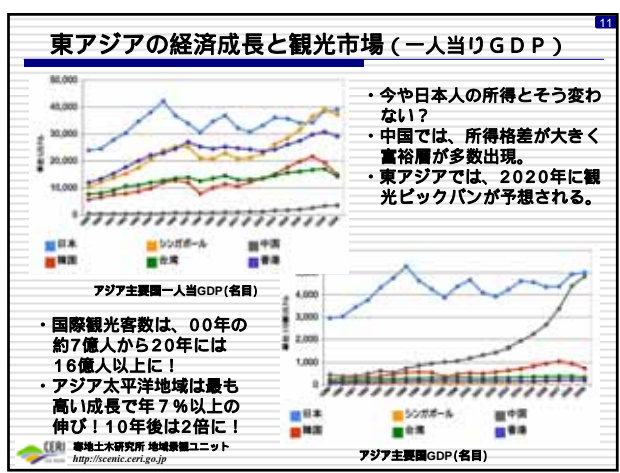
変わる東アジアの社会構造と北海道観光への期待

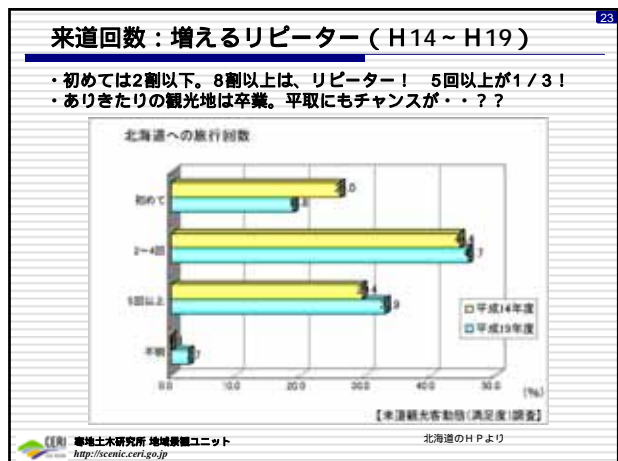
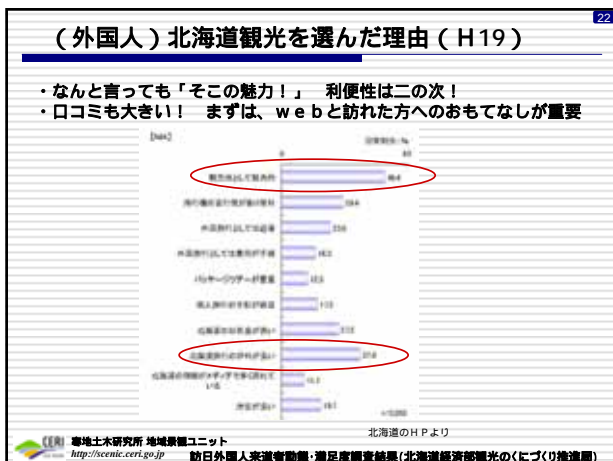
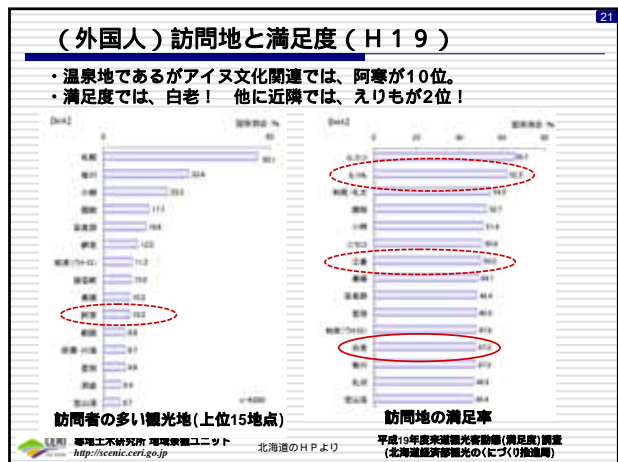
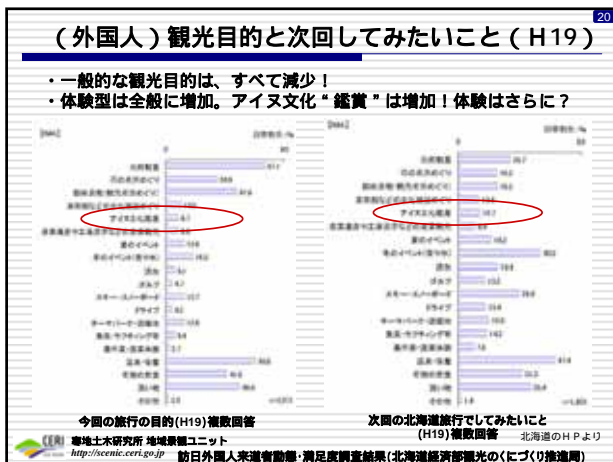
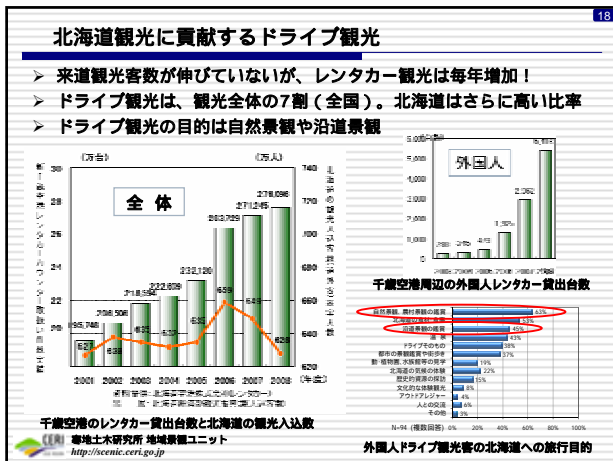
- ・経済発展と所得向上、富裕層の大量増加
- ・国際観光客の飛躍的増大（観光ピックアップ）
- ・変わる生活スタイル
- ・環境重視と健康志向（安全な日本の食品など）

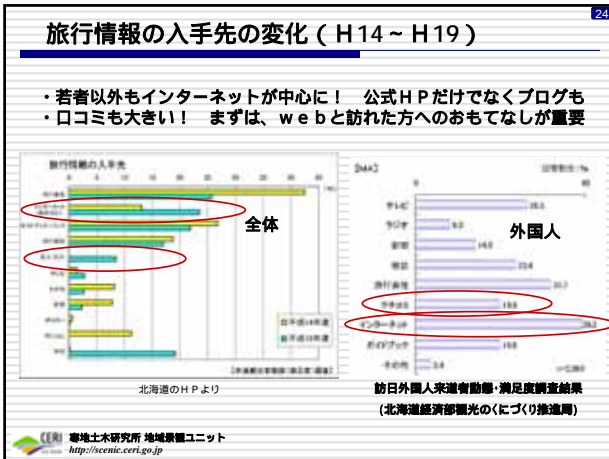
↓

・どのようにして、地域の豊かさにつなげるか？

専任土木研究所 地域環境ユニット
http://scenic.ceri.go.jp



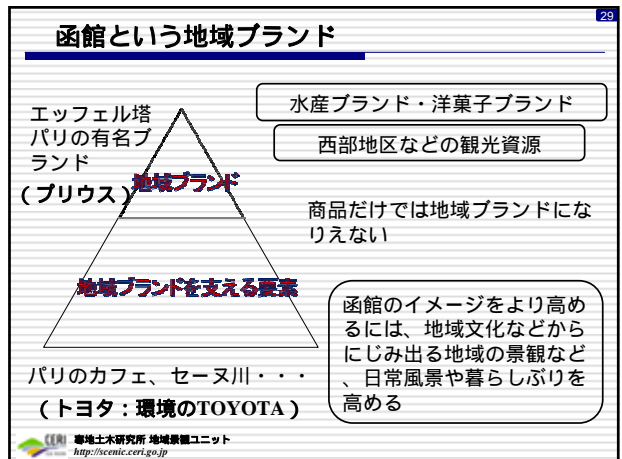




3. これからの地域振興と資源の活かし方

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp

- ### これからの地域戦略 (観光) のポイント
- 右肩下がりと変化の時代における持続・成長モデルを目指す
- ・交流人口を増やす (その際に交通アクセスは単なる必要条件)
 - ・一次産業のブランド力向上 + 観光の連携強化
 - ・環境と地域振興の両立
 - ・これからのニーズにあったサービス (食、癒し、体験など)
 - ・内なる国際化 (東アジア発展の恩恵を享受出来るように)
- ↓
- 地域資源を活かした地域の魅力づくりが不可欠**
- 他に資源はないか？
- ・文化的景観
 - ・アイヌ文化
 - ・スズラン
 - ・トマト
 - ・平取牛 など
- CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp



30

地域資源の活かし方

- ・ 見つけ方：よそ者 / 若者 / オタクの目線
地域の歴史 / 生活 / 文化 / 地形 / 生態などからも再発見
- ・ 活かし方、磨き方：ただ資源があるだけでは誰も来ない。
ここしかないもの演出
- ・ 地域の強みと弱みを知る（弱みも時には強みにも）
- ・ みんなの知恵と手間(協働)をかけ、お金をかけずに・・・

地域では当たり前が一番の資源？ ↓ 人によって感じる魅力も変わる

地域の資源を上手く演出して魅力あるものに

ただし、資源の上手い活用だけではダメ
最後は人の集団的効力が勝負を決める？

http://scenic.ceri.go.jp


31

交流人口を増やすには・・・

- ・ まず、「行ってみたい！」
- ・ 次に、「行って良かった！」
- ・ そして、「また行きたい！」
- ・ 最後には、「応援(宣伝)してもらおう」(サポーターに)

↓

そのためには、魅力地域に！
しかし、まず知ってもらうことから・・・



http://scenic.ceri.go.jp

32

地域の豊かさの創出を目指して・・・


- ・ 知ってもらう：
まずはインターネット、マップも当然重要、CMやマスコミ
- ・ 行ってみたいくなる：
行きたくくなるような魅力的資源、テーマとストーリー性
目的となるものがあり、分かりやすく、(景観 / 文化 / 歴史)
- ・ 行って良かった：
感動体験、個性的でおいしい食事、サービス、お土産、など
- ・ また行きたい：
ホスピタリティ、地元住民との交流

- ・ 出来ることから、やりたい人で、しかし地域の協力が不可欠
- ・ 集団的な人の活動が出来るかどうか？ がカギ！

http://scenic.ceri.go.jp

33

旅行の動機 (H16 ~ H20)




http://scenic.ceri.go.jp

34

最近注目の旅行スタイル

- ・ パワースポットが若者を中心に関心を集めている！



旅行社動向2009(財)日本交通公社

http://scenic.ceri.go.jp

35

4. 社会資本の整備 / 管理と景観の活かし方

http://scenic.ceri.go.jp

36

景観について

- 人は見たいものを見る（等しく見てはいない）
- 良い景観とは、見たいものが見やすいこと（悪い景観とは、みたくないものが見えやすいこと）
- したがって、見せたいものをスッキリ見やすく、見せたくないものを見せない／目立たせないことが、まず一歩（プラスの最大化、マイナスの最小化）
- 地域にとって、見せたいものとは？ 見せたくないもの？
- 見せたいものは、その印象的な演出が重要！

ここで、人は展望台からの景観はどれくらい見ていられるか？
象徴的なシーン景観の重要性と移動景観の重要性

国土交通省 国土院 国土院 国土院
http://scenic.ceri.go.jp

37

北海道の景観の印象（外国人）

- 自然景観を中心に、北海道の景観には良い印象！
- ただし、都市や市街地など、人工的な施設の評価は低い！

国土交通省 国土院 国土院 国土院
http://scenic.ceri.go.jp

38

道路景観の重要性と責務

良好な景観創出の意義

- 人が得る情報の80%は目からある街や地域が良いかどうかは、目からの情報で判断している。特に、交通路である道路からの見え方が、地域の印象に大きく影響する。そのため、「道路は地域を眺める窓」といわれる。

「道路」の特徴：視対象だけでなく、最も重要な視点場でもある

国土交通省 国土院 国土院 国土院
http://scenic.ceri.go.jp

39

沿道景観は観光の満足度に大きく影響

良好な景観創出の意義

道外観光客へのアンケート結果で、ドライブの満足度に影響する項目として、「道路からの景観」が最も高かった。

国土交通省 国土院 国土院 国土院
http://scenic.ceri.go.jp

40

視点と視対象

景観の基本的事項

見る対象のことを「視対象」、人が見る位置を「視点」という

国土交通省 国土院 国土院 国土院
http://scenic.ceri.go.jp

41

視点と視対象

1. 景観とは

視点となる場所を「視点場」という。

視点場の快適性
視点場は、いかに心地よい場所かであるかが大切。

また、視点場から視点場への移動ルートも重要である。

景観はセンスではなく、知識で理解できる

国土交通省 国土院 国土院 国土院
http://scenic.ceri.go.jp

視点場 42
 景観の基本的事項

視点場はいかに長くとどまっていたくなる環境であるかが大切

視対象：山並みと橋梁
 視点：それらを美しく眺めることができる地点はあるが…

視点場として、居心地の良い環境が整備されていない。

優れた眺望

駐車場

左上写真の視点場(山梨県・八ヶ岳)

国土交通省 国土院 国土利用政策部 国土利用政策課 国土利用政策部 国土利用政策課
<http://scenic.ceri.go.jp>

地域資源を活かした視点場づくり（良い事例と悪い例） 43

優れた眺望のビューポイントパーク（流水街道 駒浦 駒走市）

モニュメントや屋外広告物、電線電柱が視界に入り残念道の駅の駐車場内（中山峠）

ベンチに座って前を見ると、転落防止柵が視界に入り残念

地域資源（景観）を上手く活かした事例 44

優れた眺望と優れた視点場の事例 シーニックデッキ(上富良野)

国土交通省 国土院 国土利用政策部 国土利用政策課 国土利用政策部 国土利用政策課
<http://scenic.ceri.go.jp>

視点と視対象の関係 45
 景観の基本的事項

景観の善し悪しは、視点と視対象の関係で決まる。
 視対象を程よく眺めるための“引き”が大切である。

「良い視対象」があれば良いのではない。
 視対象を程よい大きさで眺められる「視点」があるかどうかが肝心。
 視対象の見えの大きさは視対象自身の規模とそれまでの距離によって決まり、それは視対象の景観的印象を左右する。

視点と視対象の関係 46
 景観の基本的事項

見込角 ~ 視対象の見えの大きさを表す指標

視対象が「程よい大きさに見える」見込角の範囲は、約10°~20°と言われている。
 見込み角は、視対象との距離によって変化する。

海別岳 視距離 27000m 見込み角 3°	羊蹄山 視距離 7000m 見込み角 13°	テレビ塔 視距離 170m 見込み角 41°
---------------------------	---------------------------	---------------------------

目安としては、腕を前方に伸ばし手のひらが顔と同じ高さの状態
 握り拳で約10°手を開いて約20°といわれる。

国土交通省 国土院 国土利用政策部 国土利用政策課 国土利用政策部 国土利用政策課
<http://scenic.ceri.go.jp>

視軸線の阻害 47
 景観の基本的事項

見たいものが邪魔されずに見えるようにすることが大事。
 視点と視対象の間（視軸線）を阻害すると残念な景観となる。

前方の山（視対象）を案内標識や電線電柱が阻害している

視対象が前方の山並み場合、それを邪魔するものは少ない。

人は見たいものに注目するため、行き先を確認したいドライバーには標識が見えるが、標識を必要としないドライバーには存在感が低い。

48

良好な視対象への阻害

日常景観における課題

景観の主対象の前面に、視界を阻害する建物や遊技場の電光掲示板、電柱や道路付属物等が置かれている。



電国土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceri.go.jp

49

輪郭線 (ゲシュタルト心理学)

景観の基本的事項

輪郭線 ~ ある視覚現象において図となる領域と地となる領域との境界につくり出される線のこと。



人工構造物の林立により空の輪郭線 (スカイライン) が侵された事例

人工構造物を少なくすることで、スカイラインがスッキリと維持される

電国土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceri.go.jp

50

北海道の道路の魅力に影響を与えている要因

スカイラインへの突出あり (一例) 人工構造物が際立ち、北海道の道路としての魅力を下げている

スカイラインへの突出なし (一例) 人工構造物が背景と紛れ、北海道の道路としての魅力低下は少ない



- 「矢羽根」は、北海道の特徴的な道路景観の一つと言えるが、「北海道らしい景観」と評価されている訳ではない。むしろ北海道らしさを損ねていると言える。
- 「吹雪時を考慮した視線誘導マニュアル (案)」に沿った適切な運用が求められる。

電国土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceri.go.jp


51

電柱の占用位置と道路景観

道路付属施設の適正化

景観改善のポイント
電柱の設置箇所を車道から少しでも遠ざけることを検討する。

改善策の例
歩道の道路敷地境界側に電柱を設置することにより、歩行者にとってモドライバーにとっても開放的な景観が創出されます。
また、可能な場合は電柱を裏の街路に移植することによる (裏配線) や沿道の建物から建物に電線を這わす (軒下配線) により、主要道路から電柱そのものを排除することも考えられます。



電柱を歩車道境界から道路敷地境界側にセットバックする

道外では、道路敷地外 (民地) に電柱が建っている事例も多い

解説
道路法及び北海道開発局における道路占用の許可基準では、電柱・電線は道路の敷地外に余地がなくやむを得ない場合に許可を与えることになっており、基本的には路上上から絶力除去することになっています。
同じ道路占用でも、車道と歩道の境界に電柱を設置した場合と道路敷地境界に設置した場合に比べて沿道景観に与える影響が大きくなります。
道内では、電柱占用の場合、安易に道路前面へ誘導している事例が多く、結果として景観や交通安全上、望ましくない状況になっています。

電国土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceri.go.jp

52

景観に大きく影響する電柱電線の占用位置

街路樹と電柱電線占用

- 占用物件である電線を守るため? 過剰に剪定され無惨な姿の街路樹
- 剪定による管理コストも増加
- 電柱の占用位置は道路外かセットバックが基本だが、歩車道間に占用



反対車線も必要以上に剪定されている

電線電柱がセットバックされることで、プラタナスが自然樹形管理となり、良好な街路樹景観が形成されている

電国土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceri.go.jp

53

景観に大きく影響する過剰な剪定

街路樹と電柱電線占用



電線類は絶縁処理されているが、過剰に対応している事例

街路樹が電線類を巻き込むようにして管理しているため、電線電柱の存在感は小さくなる。
なお、電線管理者は必要に応じて、電線に保護管を取り付ける。

電線の保護管の状況

電国土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceri.go.jp

54

函館の残念な景観（街路樹）

？

剪定のしすぎにより、本来の街路樹の美しさを失い、木がかわいそうにさえ見える？
地域の景観は、その地域全体で守りたい。

？

いずれも6月29日の状況

強剪定による管理（コスト高？）

自然樹形を生かした管理（コスト安？）

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp

55

函館玄関口の景観（国道5号線）

昔は札幌 函館間を移動する際に赤松街道（国道5号線）を利用していましたが、高規格道路ができた現在は利用が少なくなっている。

赤松街道（国道5号線）

今後は、新しい函館の玄関口としての景観創出が必要？

赤松街道（国道5号線）

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp

56

函館の残念な景観？

（ただし、西部地区を中心に、良好な景観が保全されている事例も多い）

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp

57

道路付属施設等

海外の事例

人工構造物の設置されていない道路（米国アイオワ州）

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp

58

これからの景観（写真は函館の事例）

『守る』
これまで先人たちによってつくられてきた良い景観を、これからも守っていく

『改善する』
景観を阻害するものや、魅力を低下させているものを“みんな”で良いものとなるよう、改善していく

『つくる』
今も街は変わり続けている。先人が残したように今の人が新しい魅力ある景観を創出していくことが重要

『知られていない所を紹介する』

旧函館区公会堂

ベイサイドエリア

函館漁港

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp

59

これからの景観

まず『点』となる場所の景観、次に『線』となる景観を整える

『点』だけではなく、駅やICから二風谷までの沿道など、平取の玄関口と観光資源などをつなぐ『線』となるルート（移動ルート）の景観の魅力を高めることが重要。

観光資源

玄関口

『点』から『線』、そして『面』へ
平取や日高全体の景観を魅力的に

CEERI 環地土木研究所 地域景観ユニット
http://scenic.ceeri.go.jp